

◆冷泉小学校跡地活用だより

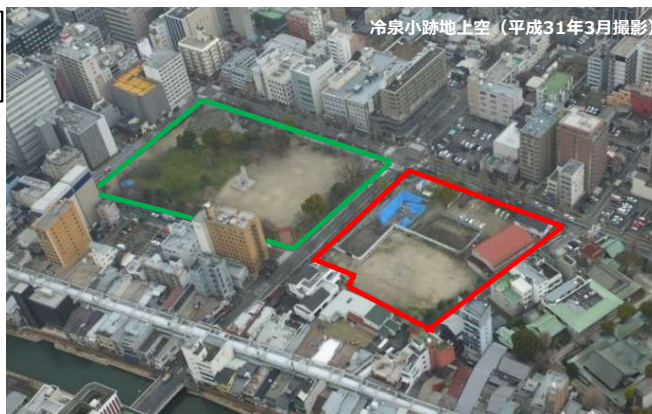
○福岡市博多区上川端の旧冷泉小学校は、博多部（冷泉、奈良屋、御供所、大浜）4 小学校の統合に伴い跡地となり、現在、埋蔵文化財の調査を行っています。

○冷泉小学校跡地（以下、跡地）については、博多の歴史や伝統文化を活かすとともに、学校施設が担ってきた役割・機能を踏まえながら、都心部に存在する貴重な土地を最大限に有効活用し、地域にとって、福岡市にとって魅力ある跡地活用となるよう検討を進めています。

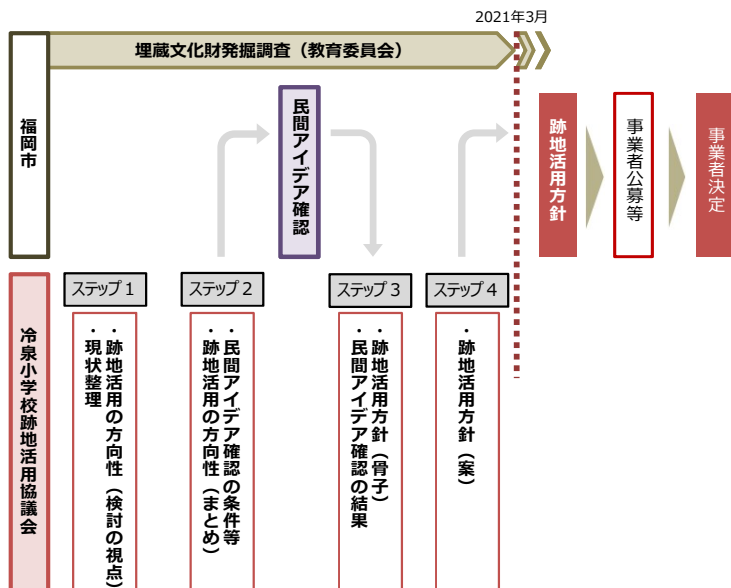
第 1 回冷泉小学校跡地活用協議会

開催日時：平成31年 3 月 28 日（木）午後 1 時～
開催場所：アクア博多 3 階 A 会議室

- 跡地活用の実現手法を示す跡地活用方針について「冷泉小学校跡地活用協議会」（以下、協議会）を設置し、ご意見を伺いながら検討を進めます。
- 検討にあたっては、行政需要や民間アイデアを確認していくとともに、埋蔵文化財の発掘調査に留意しながら進めます。埋蔵文化財の発掘調査が終了した後の 2021 年度早期に策定し、その後の 跡地活用につなげていきます。



① 検討の進め方



② 冷泉小学校跡地活用協議会委員（14名）

氏名	役職等
竹ヶ原 政徳	冷泉自治協議会 会長
古川 史郎	冷泉自治協議会 副会長（店屋町）
三浦 鉄男	冷泉自治協議会 副会長（冷泉町）
溝口 弥	冷泉自治協議会 副会長（祇園町）
嶋田 高幸	冷泉自治協議会 副会長（上川端）
伊藤 忠	冷泉自治協議会 副会長（中洲）
石田 加代子	冷泉自治協議会 男女共同参画協議会 会長
坂井 猛	九州大学大学院 人間環境学府工学部 建築学科 教授
黒瀬 武史	九州大学大学院 人間環境学研究院 都市・建築学部門 准教授
日高 圭一郎	九州産業大学 建築都市工学部 建築学科 教授
益村 真知子	九州産業大学 経済学部経済学科 教授
村上 剛人	福岡大学 商学部商学科 教授
片山 礼二郎	公益財団法人 九州経済調査協会 調査研究部長
合野 弘一	公益財団法人 福岡観光コンベンションビューロー 専務理事

※第 1 回協議会において、委員長に日高委員、副委員長に坂井委員が選出されました。

③ 第 1 回協議会での主な意見

【地域が跡地に望むこと】

- 避難所としての機能は必須
- 周辺地域で想定される避難者数やどれだけ収容できるのかを示して欲しい
- 山笠や松囃子などの伝統文化があるので、文化会館みたいなものを作って欲しい
- 地域の安全安心が特に一番重要
- 避難所にする屋根がついた場所で、かつ高齢者でも避難できるようなスペースを取って欲しい
- 文化的なまちの発展と住民にやさしい、特に高齢者、子供に安全安心な場所にして欲しい
- 民間という事だけでなく、市の方としても一生懸命頑張りたい

【跡地活用の視点など】

- 立地がよく、魅力的な地域資源が多い
- 跡地だけでなく周辺にも波及するような機能、市全体を見渡して足りない機能を取り込むことが必要
- 外部の方との交流が一層活発になるような仕掛けをつくる視点が必要
- 「地域の住みやすさ」と「博多というまちを象徴する広域的な役割」が両立する新しい機能
- 周辺の川端商店街、アジア美術館、寺社仏閣などにつながる観光拠点や、歴史や伝統を考えた景観づくり
- 避難所機能は、都心部なので帰宅困難者も含めて考えるべきであるが、公的施設だけでなく、民間の施設も含めて確保していくことが必要

今後の進め方

○夏以降に第 2 回目の協議会の開催を予定しており、第 1 回協議会で頂いたご意見などをもとに、まちづくりの方向性のまとめや周辺への配慮事項などについての意見交換を行う予定です。

●第 1 回目の資料は、福岡市のホームページに掲載しています。

福岡市 HP > 市政全般 > 交通・道路・都市整備 > 都市整備 > 冷泉小学校跡地活用の検討について
(http://www.city.fukuoka.lg.jp/jutaku-toshi/toshin-hakata/shisei/reisen_atochi.html)

●冷泉小学校跡地活用協議会及び冷泉小学校跡地活用の検討についてのお問い合わせは
福岡市役所 住宅都市局地域まちづくり推進部まちづくり推進室 担当 川浪、樺木（ちしやく）
電話 092-711-4285 FAX 092-733-5590